

川の近くでは 転落に注意しましょう！

福岡県では、水難事故防止のため **ピクトグラム** を使った注意喚起看板を設置しています。



川に落ちないように
気をつけよう

このあたりは、すべりやすいので
注意が必要です

福岡県北九州県土整備事務所



救命浮環の使用方法

- ①浮環に結ばれたロープの片一方をしっかり握る。
- ②浮環を、溺れている人より後方目掛けて投げる。
- ③ロープをゆっくり引き寄せ、溺れている人に近づける。
- ④溺れている人が浮環に捕まったら、ゆっくり引き寄せる。



福岡県 県土整備部 河川管理課

TEL 092-643-3666 <https://www.kasen.pref.fukuoka.lg.jp/>



川の安全利用マツパ

川の遊びは楽しく安全に

①上流の雨

今いる場所が濡れていても、上流に降った雨で一気に増水することがあります。注意しましょう。

②ダム

上流にダムのある川では、ダムの放水に注意して下さい。事前に放水情報を確認し、川にいたる時は放水予告のサイレンに注意しましょう。

③水際の草

草で河岸が見えず、川に落ちたり、すべってころぶなどのキケンがあります。

④流れの速い瀬

川の流れの中で立とうとしたりすると、岩のすきまに足をはさまれることがあります。特に急流では身動きのこれないこともありますので注意して下さい。

⑤うき石

大きい石でも、うつかりと足をのせると、バランスをくずし川へおちることもあるので注意しましょう。

⑥流れが大きな岩やかべにぶつかるどころ

水面下の岩がえぐれているところは、下にひきこも流れがあるので注意して下さい。うすの中には、流されてきた木の枝・ゴミ・つり針などもありキケンな場所です。

⑦河原

植物のない河原は、雨などで川の水が増えると水にしずむことがあるので、注意して下さい。

⑧中洲

川の水が増えると水にしずむ場合があります。注意して下さい。

⑨おだやかな流れ

一見ゆるやかな流れも、水の中は速い流れの場合があります。川の事故の約90%はこのおだやかな流れで発生しています。

⑫つり針・糸

どんな場所にも落ちていることがあります。ささってしまつとカエシがあり簡単にはぬけません。糸が体にかかるとついてもあります。

⑬川の合流点

2つの流れが合わさり複雑な流れになっており、注意が必要です。

⑭せき

せきの下では強力なうずが発生しており、ぬけ出すのはむずかしいため、注意が必要です。

⑮まっすぐで深さがあり障害物が少ない流れ

岸に向かって泳いでも流されてしまつ。特に、コンクリートの岸で流れが直線的な場所ではおきやすいので注意が必要です。

⑯ぬれた石やコンクリート

ぬれた石やコンクリートの上はすべりやすいので注意しましょう。また、いつも水しぶきをかぶっているような岩も、コケが生えていてすべりやすいので注意しましょう。

⑰川底のゴミ

にごった川は川底が見えないので、何があるかわからないので十分注意しましょう。

⑱河口付近

潮のまちひきにより、川の中央に取り残されてしまつこともあります。また、潮の流れが強く、岸に流されてしまつキケンが高いので注意しましょう。

